

No.	603	<h1>絵付け</h1>			
概要	素焼き教材に絵付けをし、オリジナル作品を制作する。				
内容	人数(人)	~40人	時間	2時間	
	対象	幼児以上	時期	通年	
	場所	創作室【第1・第2】			
	指導形態	自主活動 ・ 事前の説明のみ ・ <u>直接指導</u>			
安全管理	引率者と担当職員による観察				
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ○ 陶器の制作過程に触れ、自分なりに表現することを楽しむ。 ○ 互いの作品の工夫や表現を共有する。 				
準備	施設から貸出	絵付け 用具一式(画材含む)			
	団体で準備	*いずれかを選んで、事前に「教材等申込書」で注文。 ○ 素焼きの皿(大/中) ○ 素焼きの湯のみ(大/中)			
	確認事項	絵付けをした作品の本焼きには数日かかる。研修を予約する際に、窯入れと窯出しの日程も併せて確認する。			

	内 容	留意事項
活動前	<ul style="list-style-type: none"> ○ 担当職員との打ち合わせ <ul style="list-style-type: none"> ・活動のねらいの共有 ・参加人数、グループ編成 ・安全管理 等 ○ 注文した教材の受け取り <ul style="list-style-type: none"> ・種類と個数を確認し、研修場所に持って行く。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安全管理 <ul style="list-style-type: none"> ・引率者と担当職員が一緒に行く。 ○ 教材 <ul style="list-style-type: none"> ・返品可能(特別なものを除く)。
活動の説明	<ul style="list-style-type: none"> ○ 職員による説明 <ul style="list-style-type: none"> ・講師の紹介 ・めあて、安全上の注意 等 ○ グループ毎に道具を準備し、教材を配布する。 ○ 講師による説明 <ul style="list-style-type: none"> ・絵付けの基礎(特性、技法 等)の紹介 ・作り方、道具と画材の取り扱い方 等 ・作業中の注意事項について 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安全上の注意 (作品を割らないために) <ul style="list-style-type: none"> ・机上で作業する。 ・両手で持ち歩く、走らない。
展 開	<ul style="list-style-type: none"> ○ 制作 <ol style="list-style-type: none"> 1) 下準備 <ul style="list-style-type: none"> ・スポンジで教材についている粉を落とす。 ・高台に撥水剤をぬる。 ・高台の内側に、日付、団体名、氏名を書く。 2) 絵付け <ul style="list-style-type: none"> ・陶芸用絵の具で器に絵(または模様、文字)を描く。 3) 仕上げ <ul style="list-style-type: none"> ・釉薬をつける。 ○ 片づけ、掃除 <ul style="list-style-type: none"> ・道具の返却、整頓 ・机、床、流し周辺の掃除 ○ ふり返り <ul style="list-style-type: none"> ・感想 ○ 研修室の点検、退室 <ul style="list-style-type: none"> ・椅子を机の上に並べる。 ○ その他 <ol style="list-style-type: none"> 1) 「素焼き、本焼き依頼書」を提出。 <ul style="list-style-type: none"> ・窯入れする作品数を確認し、引率者が記入。 (担当職員に提出してください。) ・本焼き完了(窯出し)の予定日を確認。 2) 作品を窯(屋外創作棟内)まで運ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 制作のポイント <ul style="list-style-type: none"> ・絵具の重ね塗りは、なるべく避ける。 ※焼成時に重ね塗りの部分が剥がれ落ちる場合がある。 ○ 作品の運搬 <ul style="list-style-type: none"> 研修場所から窯までの作品の運搬は原則、団体が職員と一緒にいるが、天候等の状況により不可の場合は後日、職員が代行する。 ○ 本焼き(窯入れ、窯出し) <ul style="list-style-type: none"> ・作品の焼成はサン・レイクの電気窯で講師と職員が行う。 ○ 作品の引き渡し <ul style="list-style-type: none"> ・窯出し後、来所のみ。